

確申期最盛期、減らない来署者に混乱！ **原因は国税庁の呼び込む施策にある**



2月22日の日曜日に、全国税本部と関信地連合同で越谷署（単独署外会場）と、埼玉アリーナ会場（浦和・大宮署合同会場）に現地調査に行きました。

日曜開庁に反対する立場から例年現地調査を行っていますが、今年も両会場とも長蛇の列。

（写真は埼玉アリーナ）

特に目立ったのは、すでに作成できている納税者が多数来所していること。

越谷会場では、職員3人では処理しきれず、提出待ちの列を別に番号札順に並ばせており、アリーナ会場では収受担当者7人で対応しています。

申告書提出で長蛇の列 収受体制の見直しを（関信地連）

北から南（確定申告編）
各地連からの機関紙・情報転載

実質上1月から始まっている確定申告期も終盤に入り、職員の疲労はピークに達しています。

庁は来署者削減をいいますが、閉庁日対応や来署型e-taxでの代打ちでリピーターが減りません。二極化している納税者に対応できる、具体的な施策を示すことを求めます。

したが、列が途切れることはありませんでした。

会場には提出ボックスが設置されていましたが、説明がないため投函する人は少なく、気づかずに列に並んでいる人が多いように見受けられました。

も多い。二極化とはこの層を言うが、自書申告される納税者は慣れている方が多いので、郵送を勧める。庁のホームページを含め自分でPCやタブレットで作成される方は、自宅送信や印刷機能の環境整備をするべき

署者は減らない訳だ。

提出のために来る納税

だ。

拳署一体応援体制は

どこへいった(東京地連)

今事務年度の東京局では、確定申告期の法人部門から個人部門への部門間応援が3月から、と後ろ倒しされた。昨事務年度は2月から部門間の応援体制が組まれていたが、調査等の事務効率が悪いという事から2月中は応援を出さず3月からの応援となった。ここでも調査事務量の確保・調

案件数の確保が優先された形となった。長官交渉で庁当局が繰り返し回答していた確定申告期の「挙署一体応援体制」は、各署の現場では画餅となってしまうた。一体どの段階で、このように骨抜きにされたのか。実質的に従事者の大幅減となった現場では、審査の担当者相談事務に四六

時中駆りだされ審査事務の進捗が芳しくない状況になつてゐる。そのしわ寄せは結局個人部門職員へ、連日の超過勤務として降りかかつてゐる。併せて法人部門の調査件数の削減をし、部門間の応援がしやすい体制を作らなければ、法人部門職員への負担もとても大きいものとなつてゐる。

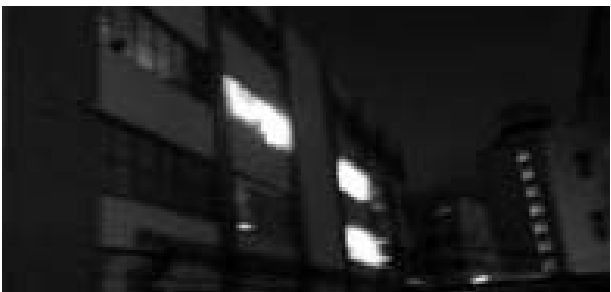
各地で超勤パトロール実施中

名古屋中署・2月20日（金）
超勤パトロール実施：18時00分、在署者数

	在籍 人数	職員数
総務	8	9
管理運営	0	22
徴収	2	18
個人	9	45
資産	0	23
法人	0	128
酒類	0	12
合計	19	257

在署人数は、左の表のとおりです。
在署人数は、署長・副署長・総務課長・行(二)職員以外の在署していた職員をすべてカウントしていません。

したがって、「外部相談会場で仕事をしていた職員」「直帰り等の出張中の職員」は、18時00分に仕事をしていてもカウントされていません。
(名古屋中分会)



2月19日・東京局保土ヶ谷署20時55分

全国税東大阪支部各署の申告相談

番	納税相談時間	常設会場	地区相談会場	申告書類の説明文
東	9時15分 ～ 17時	番3階会議室	なし	混雑状況によっては、長時間お待ちいただくことがございますので、できるだけ早め（午後4時頃まで）にお越しください。
生野	9時15分 ～ 17時	番1階会議室	生野納税協会で税理士による相談	会場の混雑状況・相談内容によっては会場内でも長時間お待ちいただくことがありますので、できるだけ早め（午後4時頃まで）にはお越しください。
旭	9時15分 ～ 17時		旭・都島区民センターで税理士による相談	混雑状況によっては、早め（午後4時頃）に受付を終了させていただきます場合もございますので、なるべくお早めにお越しください。
城東	9時15分 ～ 17時	番4階会議室	なし	申告会場の混雑状況により、早め（午後4時頃）に受付を終了する場合があります。なお、「申告書等の受付」「用紙の交付」については、午後5時まで行っております。
東大塚	9時 ～ 17時	番3階本館・別館	市内4ヶ所で税理士による相談	申告会場の混雑状況により、早め（午後4時頃）に受付を終了する場合がありますのでご了承ください。
八尾	9時 ～ 17時	番駐車場に3階	松原市・柏原市で税理士による相談	確定申告会場においては、混雑状況によって、長時間お待ちいただくことがあります。また、混雑状況・相談内容によっては、申告書等の作成に多くの時間を要する場合がございますので、できるだけ午後4時頃までにお越しいただくようお願いいたします。
枚方	9時 ～ 17時	番本館1階	枚方、寝屋川、交野で税理士による相談	確定申告会場の混雑状況等によっては、申告書類の受付を早め（午後4時頃）に終了させていただきます場合があるのをご了承ください。なお、「申告書の受付」「用紙の交付」については、午後5時まで行っております。
門真	9時 ～ 17時	守口門真商工会館	大東2ヶ所・四條畷2ヶ所・門真・守口で税理士による相談	混雑状況により、早め（午後4時頃）に受付を終了させていただきます場合があります。

※国税庁ホームページより 近畿地連・東大阪支部紙転載

**超勤削減のためには
4時受付終了を（近畿地連）**

ハイカウンター、流し込み、立ちばなしは例年同様です。今からは、担当職員は体力の限界に挑

戦するようなものです。

大阪局局長は「17時以降に申告相談がずれ込むことがないように」と指示した。そのためか今年の申告相談案内は、別表のとおり『4時』の文字が見えますが、「早め」「できるだけ」とく控える目な表現に止まっています。

しかし、西日本各局は『相談受付終了午後4時』を打ち出しています。

「見えるだけ」とごく控えめな表現に止まっています。

そらばん弾

政治とカネ
の問題が嫌に
なるほど毎日
メディアを賑
している▼以
前から不思議

詰将棋

〔出題〕九段 西村一義
中級クラス

〈ヒント〉二枚角のうまい活用で……。

(10分で二段)

6	5	4	3	2	1	持駒 角角金	
				封	星		一
				生			二
		垂					三
			飛	蘭	垂		四
			垂	垂			五
						六	

全国で加入
拡大宣伝行動

非常勤職員雇い止めをやめ、処遇の改善を
国公一般・全国税への加入を訴え

国公一般と共同で東京国税局前
宣伝行動(東京地連)

2月6日、東京国税局前で国公一般と全国税東京地連が共同して「非常勤職員雇い止め反対宣伝行動」を実施しました。宣伝行動には20名が参加し、東京局で実際行われた雇い止めの事例や、雇い止めにあつた非常勤職員の声を掲載した機関紙(一部下記に抜粋)1200枚を20分で配布し、国公一般や全国税への加入を訴えました。



東京国税局前の国公一般と全国税東京地連の共同行動

非常勤職員の雇い止めを撤回させた大きな力

(元Y税務署のKさん)
私が働いている職場で非常勤職員の雇い止め問題が発生しました。当時の非常勤職員は3ヵ月の更新を繰り返す雇用形態でしたが、雇用期間の終了のわずか2日前に当局は雇い止めを通告しました。
何の理由も示さず、一方的で恣意的な通告でした。ただちに職場の労働組合が当局に申し入れをして、国公一般や地域の労働組合とともに雇い止めを撤回させるたたかいを行いました。その後、当局は雇い止めを撤回しましたが、国の行政機関が、非常勤職員をモノ扱いして雇い止めをしようとしたことは到底許されることではありません。
この雇い止め撤回は、各省庁や社団法人などの当局と対等な関係で交渉を行っている国公一般の力が大きかったと思います。職場に労働組合がなかったり、組合員が少数であったりしても、一人で悩まずに国公一般に相談してみてください。私たち公務の職場を、誰もが安心して働き続けられる職場に改善していきたいと強く思います。あなたもぜひ、私たちと一緒に働きやすい職場をつくりましょう！

中部ブロック国公・全国税
で宣伝行動(東海地連)

2月12日、名古屋国税局前で中部ブロック国公組合員2名と全国税組合員5名(加藤哲明・加藤正一・若杉誠・服部憲司・大野由美子さん)で、国公一般が作成した機関紙500枚を配布し、全国

税・国公一般への加入を訴えました。

機関紙は午前7時45分から配布し約30分で配布し終え、同時に局員の早期出勤の実態も把握することもできました。

非常勤職員の
雇い止めをやめろ

所沢署に要請行動―関信地連

2月10日、埼玉県支部は安島支部長以下5名で所沢署に、非常勤職員の雇い止めをおこなわないよう要請行動を実施しました。
所沢署では2011年2月に非常勤職員3名に解雇予告を出しました。雇い止めにあつた非常勤職員から「私たちは切り捨てられる物扱いなのでしょうか」と、全国税組合員に相談があり、所沢署当局に撤回を求め撤回を実現させた経過があります。以後毎年「非常勤職員の雇い止めはするな」と、要請行動を継続しています。

あわせて、補助業務と言えない仕事のやらせかたの問題を提起し、税務職俸給表を基準にした賃上げを要求しました。



要請書を渡す安島埼玉県支部支部長(左)

なくせ原発集会日本全国で開催！



東日本大震災から4年が経とうとしています。震災は大災ですが、原発事故は人災です。原発のない日本を求め地元福島はじめ日本全国で開催されます。是非参加を！

もうできない

【名古屋・中村分会】

二度目の卒業を間近に控えた職員(再任用5年目)が1月に辞職しました。理由の一つに「今の申告相談のやり方ではもう無理。身体が限界でもうできない」と辞職を決意。また「職場の仲間にはわかっていない」と一言。

これからは再任用者が増える中、職員の年齢構成にあつた運営を期待したい。

今年も始まった
地獄の確申期

【近畿・北大阪支部】
新年を迎え、周辺署では相も変わらぬ地獄の確申期に突入しました。各署の状況をお知らせします。

数年前から、庁はようやくICTと称してEタックスにこだわらず「自宅のHPを使つた書面作成等」の推進に取り組みようになった。しかし未だ現場ではリピーター減少の実感はない。せめて三年早く取り組んでもらえば普及が加速し、現場も楽になっていたであらう。

相談の五時終了

A署・打ち合わせ等で相談の五時終了に向け意思統一を行った。

後倒し

B署・会場設営等を一月末に後倒し。納談



事務からの撤退前哨戦か？

挙署体制の徹底

C署・総務主導で、法人職員やアルバイト職員を相談・検算・申告書入力等に随時、機動的に投入する挙署体制を徹底。

職員負担の平準化を

図ろうとする姿勢は評価できる。

署間応援の増加

D署・局員による仙台局応援のあおりを受け、署間応援はかなり増えることが予想されている。

進みすぎ

【近畿・東大阪支部】
コラム・私鉄沿線より普通科40期前半の4級がいるのに49期が6級昇格したなんて人事院も「進みすぎている」といはずだ。

詰将棋

【解説】
▲3 一角△2 三五▲3 二飛成△同玉▲4 一角△3 三五▲2 二角成△同玉▲2 三金△3 一玉▲3 二金まで11手詰。

【解説】

3 手目▲3 二飛成が好手で、△同玉に▲4 一角が急所の一手です。さらに△3 三五の逃げに▲2 二角成がとどめの一撃で、以下手順の追詰です。